

令和元年度全国中学生 人権作文コンテスト 東京都大会優秀賞

「未来と教育」 横山 あいさん (落合第二中学校3年)



けるためには平和が必要だと述べました。教育が受けられない子供たちは、私たちがいう「普通」に過ごせることが保障されていないのです。

「ペンは剣よりも強し」

教育を受けた子供をテロリストは恐れていることもあり、マララの住んでいた地域では学校がどんどん破壊され、教育を受ける場所がなくなっていきました。貧困、紛争、資格をもつ教員の不足や設置の不足など理由は違えど、まだ世界には子供が教育を満足に受けられる環境が整っていない国々があります。この広告はそのことを私に改めて気づかせてくれました。

中学三年生になって、私自身、受験というプレッシャーから勉強したくないと思うことがあります。ところが、実は毎日学校に行けること自体が、とても恵まれているということなのです。

今回の人権作文を通じて、普通に勉強できる今のこの時間を大切にしなければならぬと思いました。そして、勉強できることに感謝して一所懸命学べることが、平和な国である日本に生まれてきた私たちの使命であるのではないかとの思いを強くしました。

私自身が今回「勉強できることの喜び」や「平和のありがたさ」に気づかされたようにクラスの仲間や全国の同学年の仲間が、様々な切り口で、思いを巡らし、世界で起こっている様々な問題を真剣に考えてみるこそが世界を変える大きな力になるのではないのでしょうか。

私の好きな言葉に「未来は今である」という言葉があります。今というかけがえない時間を大切に、しっかりと勉強することが未来を切り拓く原動力になるはず。今頑張ること、今取り組むこと、今考えることが未来そのものなのだと思います。

私たち一人一人の気づきや行動は、それ自体は些細なものにすぎません。しかし、全国の同学年の仲間みんなで気づいたもの、世界のみんで考えたことは必ず世界を良い方向へ導く力になるに違いありません。人権をテーマにした今回の作文に取り組んだことで、勉強することに対してとても前向きな気持ちになることができたと思います。

そして、全国の中学生在がこの人権作文を書くことが、実は未来の子供たちを救う、世界を変える、第一歩になってくると私は考えます。

「これは本当に問題です。」
とある企業のCMが流れていました。そのときは全てを見たわけではなかったのですが全く気にも留めませんでした。

私が塾に向かおうと、電車に乗ったときのことで。ふと、上の広告が目に入りました。広告は数学の問題のようでした。しかし、最後の一文には見覚えのある文章が書かれていたのです。

「これは本当に問題です。」
そう書いてありました。一瞬目を疑いましたが、間違いなくCMで流れていた内容でした。

「ある女の子が起きている時間の半分で家の手伝いをして残りの時間の三分の二で妹の世話をします。六時間寝たとき、何時間勉強できますか？学校へは歩いて往復三時間かかるものとします。」

というものです。私はこの問題の答えが気になって自分で問題を解いてみました。答えは驚くべきものでした。

「勉強する時間はない」
たった一言なのに、こんなにも刺さるものがあるのでしょうか。まるで、重い石がドン、と落ちてきたようでした。この女の子のような子供たちがいる国があるという事実は知っていたものの、ここまで深く考えたのは初めてでした。このような子供たちは、まだ紛争のある地域などに多いようです。貧しい国の子供たちが貧しいのは当然だ、しょうがない。また、紛争のない国に生まれた自分には関係ないと問題意識がない人も多くいると思います。

ただし、これは決して日本人の私たちには関係のないことだとは言えないのです。

私は、ある一冊の本を思い出しました。

「マララ」という本です。これはマララ・ユスフザイさんというノーベル平和賞を受賞した女性について書かれたものです。彼女は世界で教育を受けられない女性のために、子供たちのために声をあげました。また、彼女は教育を受

くらし

令和元年TOKYO 交通安全キャンペーン

●12月1日(日)~7日(土)

交通事故防止のため、交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践しましょう。



【重点項目】

- ▶子供と高齢者の安全な通行の確保
- ▶高齢者運転者の交通事故防止
- ▶自転車の交通事故防止
- ▶二輪車の交通事故防止
- ▶飲酒運転の根絶
- ▶違法駐車対策の推進

【問合せ】交通対策課交通企画係(本庁舎7階) ☎(5273)4265へ。

勤労者・仕事支援センター 若者自立支援イベント

①講座「SNSとの付き合い方」

【日時・内容】12月6日(金)午後1時30分~3時...セミナー(講師は森中洋美/NPO法人CNSネットワーク協議会ほか)



※午後4時~5時に若年者就労支援室「あんだんて」利用相談会もあります。
【会場】新宿リサイクル活動センター(高田馬場4-10-2)

【対象】就労や進学など自立に向けて悩んでいる15歳~おおむね39歳ほか、20名
②講座「ひきこもりのご家族の会~焦らない社会参加」

【日時・内容】12月11日(水)、▶午前10時~11時30分...セミナー(講師は森中洋美/NPO法人CNSネットワーク協

はがき・ファックスの記入例

講座・催し等の申し込み



- ①講座・催し名
- ②〒・住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④電話番号(往復はがきの場合は、返信用にも住所・氏名)

※往復はがきは、各記事で指定がある場合のみ。
※費用の記載のないものは、原則無料。

議会ほか)
※午後1時~4時に若年者就労支援室「あんだんて」利用相談会もあります。
【会場】四谷地域センター(内藤町87)
【対象】ひきこもりやこころの問題を抱えたお子さんの家族、20名
.....<①②共通>.....
【共催】新宿区
【申込み】電話で同センター ☎(3200)3311へ。

新春特別講演会

●日本経済のゆくえ

【日時】令和2年1月14日(火)午後2時~3時30分

【会場】四谷区民ホール(内藤町87)
【対象】区内在住の方、区内中小企業の経営者ほか、300名
【講師】野口悠紀雄(早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター顧問/一橋大学名誉教授)

【共催】新宿区しんきん協議会・新宿区
【申込み】11月27日(水)~令和2年1月13日(祝)に所定の申込用紙をファックスで東京商工会議所新宿支部 ☎(3345)3290・☎(3345)3251へ。ホームページ(https://event.tokyo-cci.or.jp/event_detail-96345.html)からも申し込みめます。先着順。申込用紙は同支部で配布しているほか、同ホームページから取り出せます。



地域センターの物品を無料で貸し出しています

自治総合センターのコミュニティ助成事業による宝くじの助成金を受け、新たに地域センターの地域貸出物品を購入しました。

区内でイベントやお祭り等の地域コミュニティ活動を行う団体に物品を貸し出しています。令和元年度購入物品は右表のとおりです。購入物品について詳しくは、各地域センターにお問い合わせください。

※営利目的での利用はできません。
※物品は各自で運搬してください。館内のみ貸出物品や特定の部屋から移動できない物品もあります。
★右表のほかに、平成30年度までに整備した貸出物品もあります。詳しくは、各地域センターで配布しているチラシ・新宿区ホームページをご覧ください。

【問合せ】地域コミュニティ課コミュニティ係(本庁舎1階) ☎(5273)4127へ。

地域センター	令和元年度購入物品
四谷	綿菓子機、ポップコーン機
牛込簗笥	綿菓子機、ポップコーン機、テント収納袋
榎町	プロジェクター、ポータブルスポットエアコン、扇風機
若松	ポッチャセット、ポータブルワイヤレスアンプ
大久保	プラダンケース(ポップコーン機や綿菓子機、かき氷機の保護用)
戸塚	ポップコーン機、綿菓子機
落合第一	トランシーバー、コードリール、インバーター発電機、ハンド&ショルダー型メガホン、ホットプレート
落合第二	ポップコーン機、焼き鳥機
柏木	強力工場扇(大型扇風機)、CDラジオ、ショルダーメガホン
角筈	プロジェクター、きね、木製平台車

快適なマンションライフのために

【問合せ】危機管理課地域防災係(本庁舎4階) ☎(5273)3874へ。

◆災害に備えた自助・共助

マンションは、耐震性に優れているなど魅力がある一方、大きな地震が起きた場合、高層階の孤立やエレベーター・ライフライン停止等の可能性があります。

各家庭で家具を固定し、水や食料を備蓄するなど、日頃から備える(自助)だけでなく、あいさつなどを通して、入居者間で顔の見える関係を築き、

自主防災組織を結成するなど、互いに協力するための体制づくり(共助)にも取り組みましょう。

区では、マンション自主防災組織の結成促進・活動支援のため、区が選定した20品目(小型発電機、ヘルメット等)の中から、合計20万円(税込)を限度に、防災資機材を現物支給しています。詳しくは、新宿区ホームページでご案内しています。

エコギャラリー新宿 12月の展示

【期間・内容】
●環境学習情報センター
15日(日)~令和2年1月15日(水)午前10時~午後6時...環境カレンダー展2020

※12月28日(土)、令和2年1月4日(土)は開館準備等のため展示しません。
【会場・問合せ】エコギャラリー新宿(西新宿2-11-4) ☎(3348)6277へ。
※12月23日(月)、29日(日)~令和2年1月3日(金)は休館です。